

**平成29年度『基礎ゼミ1』および『基礎ゼミ2』
学生募集要項**

ゼミテーマ	国際社会を通して日本を考える	
担当教員または研究室	岡田順子	
ゼミ募集形態	○	1. 「基礎ゼミ1」(前期)のみ募集。
		2. 「基礎ゼミ2」(後期)のみ募集。
		3. 「基礎ゼミ1」および「基礎ゼミ2」を両方募集。
		4. 「基礎ゼミ1」および「基礎ゼミ2」を <u>通年履修</u> を条件として募集。
ゼミの到達目標	文献を読み、社会の問題を抽出し、自分の考えをもつことができるようにすること	
ゼミ概要	このゼミでは、国際社会の問題を通して現代日本の抱える問題を検討していきます。アメリカの現状と問題、EUからの英国離脱問題、WTO(世界貿易機関)・グローバルイゼーションに関する問題からテーマを選び、勉強し発表をしてもらいます。	
募集人数	2~3名	
研究室の場所	1号館3階 北側 法学研究室	
研究室訪問日時	11月25日 12時40分~13時20分 都合の悪い場合は11月24日までにメールをください。Jf-okada@pegasus.kobe-u.ac.jp	
選考方法	面談	
その他		

ゼミテーマ	English Learning, Maritime Education, and Globalization	
担当教員または研究室	Matthew Rooks	
ゼミ募集形態	○	1. 「基礎ゼミ1」(前期)のみ募集。
		2. 「基礎ゼミ2」(後期)のみ募集。
		3. 「基礎ゼミ1」および「基礎ゼミ2」を両方募集。
		4. 「基礎ゼミ1」および「基礎ゼミ2」を <u>通年履修</u> を条件として募集。
ゼミの到達目標	The goals of this seminar are to help students improve their academic English skills in preparation for entry into the globalized maritime society.	
ゼミ概要	This seminar will focus on how students can improve their academic English and communication skills while researching, and reporting on language acquisition skills, educational practices, science-related themes, and/or maritime companies and their current strategies for achieving globalization.	
募集人数	5名	
研究室の場所	1号館3階	
研究室訪問日時	12月2日(昼休み)、12月9日(昼休み)	
選考方法	面接	
その他		

**平成29年度『基礎ゼミ1』および『基礎ゼミ2』
学生募集要項**

ゼミテーマ	時事問題を考える—交通を中心に—	
担当教員または研究室	松本秀暢(交通経済学研究室)	
ゼミ募集形態	○	1.「基礎ゼミ1」(前期)のみ募集。
		2.「基礎ゼミ2」(後期)のみ募集。
		3.「基礎ゼミ1」および「基礎ゼミ2」を両方募集。
		4.「基礎ゼミ1」および「基礎ゼミ2」を 通年履修 を条件として募集。
ゼミの到達目標	大きな目標、問題意識、そして危機感を持って、これからの大学生活を過ごす志しを持つこと。	
ゼミ概要	このゼミでは、専門課程に進学する前に、身に付けておくことが望ましい物の見方／考え方を涵養します。各人の専門分野を問わず、実社会(社会・経済・政治・国際問題・文化・科学技術等)との関わりは重要ですし、また世の中の動きを理解しようとしてはじめて、自らの専門分野における問題意識も生まれるものです。 ここでは、新聞記事や今話題の新書、雑誌の論文等を通して、各自の興味のある話題／テーマを取り上げます。	
募集人数	4名	
研究室の場所	2号館2階南側西寄り	
研究室訪問日時	随時(11/25(金)、12/2(金)、12/16(金))	
選考方法	面接／相談	
その他	特になし。	

ゼミテーマ	社会資本と社会問題の関連分析	
担当教員または研究室	竹林幹雄, 石黒一彦	
ゼミ募集形態	○	1.「基礎ゼミ1」(前期)のみ募集。
		2.「基礎ゼミ2」(後期)のみ募集。
		3.「基礎ゼミ1」および「基礎ゼミ2」を両方募集。
		4.「基礎ゼミ1」および「基礎ゼミ2」を 通年履修 を条件として募集。
ゼミの到達目標	社会資本がどのように社会の役に立っているか、またどのように問題を発生させているかを、定性的考察と定量的分析の両アプローチにより正しく理解することができる。	
ゼミ概要	社会資本は経済成長のため、豊かな暮らしのため、安全・環境維持のため等の目的で整備されているが、適切な整備や利用がなされず、社会問題を発生させることがある。受講者はそれぞれ特定の社会資本を対象とし、問題の構造整理ならびに関連データ収集・分析により社会資本と社会問題の因果関係を明確化する。構造整理は学生間の議論により行い、分析手法は英文テキストの輪読により理解する。全員毎回報告を行うことを原則とする。	
募集人数	8名	
研究室の場所	竹林(2号館南3階), 石黒(2号館西2階204)	
研究室訪問日時	12月2日, 12月9日, 12月16日いずれも昼休み時間中に石黒研究室へ	
選考方法	抽選(12月16日12:30に石黒研究室にて)	
その他		

**平成29年度『基礎ゼミ1』および『基礎ゼミ2』
学生募集要項**

ゼミテーマ	数理計画モデルの作り方・解き方	
担当教員または研究室	平山 勝敏	
ゼミ募集形態	○	1. 「基礎ゼミ1」(前期)のみ募集。
		2. 「基礎ゼミ2」(後期)のみ募集。
		3. 「基礎ゼミ1」および「基礎ゼミ2」を両方募集。
		4. 「基礎ゼミ1」および「基礎ゼミ2」を <u>通年履修</u> を条件として募集。
ゼミの到達目標	数理計画モデルとは何かを理解し、lp_solve, cplex, gurobiなどのソフトを使って実際の問題をモデル化して解く方法を学ぶ。	
ゼミ概要	以下を実習形式で進めます。 (1)数理計画モデルの基礎、(2)開発環境のインストールと環境設定、(3)JavaまたはPythonの基礎、(4)モデリング演習、(5)成果報告	
募集人数	4名	
研究室の場所	2号館南棟2階 知能情報学研究室	
研究室訪問日時	11/25(金) 12:30～13:00 12/02(金) 17:00～17:30 12/09(金) 12:30～13:00	
選考方法	面談した上で基本的に先着順に決定	
その他		

ゼミテーマ	簡易版GISを用いた都市解析	
担当教員または研究室	小谷 通泰	
ゼミ募集形態	○	1. 「基礎ゼミ1」(前期)のみ募集。
		2. 「基礎ゼミ2」(後期)のみ募集。
		3. 「基礎ゼミ1」および「基礎ゼミ2」を両方募集。
		4. 「基礎ゼミ1」および「基礎ゼミ2」を <u>通年履修</u> を条件として募集。
ゼミの到達目標	簡易版GISソフトの操作方法の習得と、都市構造が抱える課題について理解を深める。	
ゼミ概要	近年、国土数値情報システムやe-Statなど、都市・地域に関するデジタル情報がWeb上で広く公開されている。これらのデータをもとに、簡易版のGIS(地理情報システム)ソフトを活用して、各人がケーススタディエリアとして取り上げたい都市について、市街地の拡散や中心市街地の衰退といった都市構造が抱える課題を把握、分析する。	
募集人数	3名	
研究室の場所	2号館南棟2階中央付近	
研究室訪問日時	11月25日、12月2日、12月9日(金曜日)、昼休み以降、午後の時間帯でゼミの内容について説明する。12月9日(金)には受講生の決定を行う。	
選考方法	面談により決定する。	
その他		

**平成29年度『基礎ゼミ1』および『基礎ゼミ2』
学生募集要項**

ゼミテーマ	企業の経済学	
担当教員または研究室	酒井 裕規	
ゼミ募集形態	○	1. 「基礎ゼミ1」(前期)のみ募集。
		2. 「基礎ゼミ2」(後期)のみ募集。
		3. 「基礎ゼミ1」および「基礎ゼミ2」を両方募集。
		4. 「基礎ゼミ1」および「基礎ゼミ2」を 通年履修 を条件として募集。
ゼミの到達目標	企業の行動や組織、企業を取り巻く様々な問題の仕組みを経済学的に理解し、それらに関する分析能力を養うことを目標とする	
ゼミ概要	このゼミでは、企業の競争戦略やマーケティング、企業の内部組織、企業間関係など主に経営学が対象としてきたトピックスを、ミクロ経済学によって分析する企業経済学の勉強します。基礎ゼミ1では、教科書の輪読を通じて当該分野への理解を深め、その後、各自のテーマを決めて分析を行う予定です。	
募集人数	4名	
研究室の場所	2号館2階交通経営研究室	
研究室訪問日時	12月9日5限 研究室訪問は随時受け付けますが、必ずメール(h-sakai@people.kobe-u.ac.jp)でアポイントを取ってから訪問してください。 皆さんがどのようなことを勉強したいのかを知りたいので、 希望者は必ず研究室訪問をしてください。	
選考方法	抽選	
その他	企業経営に関心がある人、研究に対して真面目に取り組める人を歓迎します。	

ゼミテーマ	物質の分離と精製	
担当教員または研究室	佐藤正昭	
ゼミ募集形態	○	1. 「基礎ゼミ1」(前期)のみ募集。
		2. 「基礎ゼミ2」(後期)のみ募集。
		3. 「基礎ゼミ1」および「基礎ゼミ2」を両方募集。
		4. 「基礎ゼミ1」および「基礎ゼミ2」を 通年履修 を条件として募集。
ゼミの到達目標	蒸留の基本が理解できる	
ゼミ概要	蒸留の実験操作の実践的修得を行います。	
募集人数	4名	
研究室の場所	5号館4階 佐藤研究室	
研究室訪問日時	11月25日(金) 昼休み12:50より	
選考方法	面談の上、先着順	
その他		

**平成29年度『基礎ゼミ1』および『基礎ゼミ2』
学生募集要項**

ゼミテーマ	海洋波を再現してみよう	
担当教員または研究室	橋本 博公	
ゼミ募集形態	○	1. 「基礎ゼミ1」(前期)のみ募集。
		2. 「基礎ゼミ2」(後期)のみ募集。
		3. 「基礎ゼミ1」および「基礎ゼミ2」を両方募集。
		4. 「基礎ゼミ1」および「基礎ゼミ2」を <u>通年履修</u> を条件として募集。
ゼミの到達目標	海洋波に関する基礎理論について学び、自分で作成した計算プログラムを用いて、コンピュータ上で海洋波を再現することができる。	
ゼミ概要	船舶や海洋構造物の安全評価、海洋エネルギーの利用においては、海洋波に関する知識が欠かせません。本ゼミでは、実際の海洋波に類似の不規則波を発生させるプログラムを作成します。さらに、大型試験水槽にて造波実験を行い、実際に計測した不規則波との比較を行います。	
募集人数	4名	
研究室の場所	2号館1階海事安全システム学第2研究室	
研究室訪問日時	受講希望者は、11月25日(金)12時20分に研究室に集合してください。実施内容に関する説明会を行います。(説明会以降は定員に達するまで随時訪問を受け付けます)	
選考方法	先着順(説明会以降、定員に達した時点で締切)	
その他		

ゼミテーマ	環境シミュレーションの基礎	
担当教員または研究室	山地一代	
ゼミ募集形態	○	1. 「基礎ゼミ1」(前期)のみ募集。
		2. 「基礎ゼミ2」(後期)のみ募集。
		3. 「基礎ゼミ1」および「基礎ゼミ2」を両方募集。
		4. 「基礎ゼミ1」および「基礎ゼミ2」を <u>通年履修</u> を条件として募集。
ゼミの到達目標	科学技術分野において広く利用されているLinux計算機を利用して、気象や大気環境のデータ解析や作図ができる事を到達目標とする。	
ゼミ概要	1. パーソナルコンピュータに、Linux OSをインストールし、Linux OS上にて動作する文書作成、画像処理、および、解析ソフトの動作環境を整える。2. 気象や大気環境の観測データやシミュレーションデータのデータ解析、および、作図を行なう。	
募集人数	4名	
研究室の場所	5号館2階	
研究室訪問日時	金曜日、4限終了後～18時 訪問希望は、メール連絡してください	
選考方法	希望者多数の場合には申し込みが早い方を優先する予定	
その他	希望は事前連絡をして下さい(kazuyo@maritime.kobe-u.ac.jp)。	

**平成29年度『基礎ゼミ1』および『基礎ゼミ2』
学生募集要項**

ゼミテーマ	プラズマ入門	
担当教員または研究室	谷池 晃	
ゼミ募集形態	○	1. 「基礎ゼミ1」(前期)のみ募集。
		2. 「基礎ゼミ2」(後期)のみ募集。
		3. 「基礎ゼミ1」および「基礎ゼミ2」を両方募集。
		4. 「基礎ゼミ1」および「基礎ゼミ2」を <u>通年履修</u> を条件として募集。
ゼミの到達目標	プラズマおよび関連する知識を修得すること。	
ゼミ概要	宇宙の99%はプラズマである。プラズマとは、固体、液体、気体以外の第3の状態であり、主にイオンと電子から成る。蛍光灯やネオンサイン、雷、プラズマテレビがよく見かけるプラズマの応用例である。本ゼミでは、プラズマ基礎物理、応用例等の紹介を行う。この時、学会誌や理科年表等も参考に ^{する} 。また、レーザーや荷電粒子ビーム等を用いた実験を行うこともある。	
募集人数	4名	
研究室の場所	3号館2階203号室, 加速器・粒子線実験施設(RI・加速器実験棟)	
研究室訪問日時	12月2日、12月9日、12月16日(金曜日) 随時	
選考方法	面談	
その他		

ゼミテーマ	先端材料の電子物性について学ぼう	
担当教員または研究室	佐俣博章	
ゼミ募集形態	○	1. 「基礎ゼミ1」(前期)のみ募集。
		2. 「基礎ゼミ2」(後期)のみ募集。
		3. 「基礎ゼミ1」および「基礎ゼミ2」を両方募集。
		4. 「基礎ゼミ1」および「基礎ゼミ2」を <u>通年履修</u> を条件として募集。
ゼミの到達目標	光の波長変換や超伝導など、材料が示す様々な不思議な性質について、その機能発現メカニズムを学びます。	
ゼミ概要	研究室で用意した資料を使って電子材料に関する勉強会をします。予備知識は特に必要ありませんので誰でも参加可能です。受講者が希望した場合には英語の資料を使うことがあります。英語が得意である必要も特にありません。	
募集人数	4名程度	
研究室の場所	5号館5階(佐俣居室)	
研究室訪問日時	11月25日、12月2日、12月9日、12月16日(金曜日)の 12:10~13:10 の間に5号館5階(佐俣居室)を訪問して下さい。その他の時間帯でも在室している場合には対応します。	
選考方法	簡単な面接をしますが、基本的には申込順になります。	
その他	選考の方法が申込順のため途中で締め切ることがあります。	

**平成29年度『基礎ゼミ1』および『基礎ゼミ2』
学生募集要項**

ゼミテーマ	流体の数値シミュレーション法の基礎	
担当教員または研究室	勝井辰博	
ゼミ募集形態	○	1. 「基礎ゼミ1」(前期)のみ募集。
		2. 「基礎ゼミ2」(後期)のみ募集。
		3. 「基礎ゼミ1」および「基礎ゼミ2」を両方募集。
		4. 「基礎ゼミ1」および「基礎ゼミ2」を 通年履修 を条件として募集。
ゼミの到達目標	数値シミュレーション法の基礎を習得し、基本的な常微分や偏微分方程式の数値解析プログラムを作成できる。	
ゼミ概要	船舶工学、航空工学、機械工学の基幹科目の一つである流体力学の基礎知識と近年目覚ましく発達した流体数値シミュレーション手法について概説し、数学、力学およびプログラミングの基礎を学ぶ。これを通して専門科目の習得の一助となることを目指す。	
募集人数	4名	
研究室の場所	2号館1F北	
研究室訪問日時	12月16日 昼休み	
選考方法	面談により一括して選考を行う。	
その他		

ゼミテーマ	エンジン部品の製図をやってみよう	
担当教員または研究室	段 智久(内燃機関工学研究室)	
ゼミ募集形態	○	1. 「基礎ゼミ1」(前期)のみ募集。
		2. 「基礎ゼミ2」(後期)のみ募集。
		3. 「基礎ゼミ1」および「基礎ゼミ2」を両方募集。
		4. 「基礎ゼミ1」および「基礎ゼミ2」を 通年履修 を条件として募集。
ゼミの到達目標	エンジン部品等を描画する手法(=JIS機械製図)を理解し、手書きやPC使用の製図に取り組みます。またエンジンの基礎知識や社会的課題への取り組みを説明し、エンジンの仕組みを理解することを目標とします。	
ゼミ概要	基礎ゼミではエンジンの仕組みを理解することを目標にして、特にディーゼルエンジンに関する基礎知識を説明し、現在必要となっている低公害化・省エネルギー化の取組み等を解説します。あわせて、エンジン部品をJIS機械製図で描画する手法を理解し、実際に手書きやCADで製図を行ないます。なお、機械製図はマリンエンジニアリング学科2年生後期に授業開講されますが、基礎ゼミでは別途製図手法を説明します。	
募集人数	4名	
研究室の場所	2号館北棟2階西寄, 機関実験実習センター東端	
研究室訪問日時	下記の日時・場所で説明会をします(下記以外は出張等で不在)。履修を希望する方は、説明会に参加の上、申請書の提出を検討してください。 日時: 2016年12月2日(金) 12:30-13:10、(予備日:16日(金)12:30-13:10) 場所: 2号館北棟2階西寄「内燃機関工学研究室」	
選考方法	希望者(申請書提出数)が定員を超えた場合は抽選とします。抽選となった場合、説明会当日中に履修許可者を決定します。	
その他	説明会に参加できない方は、事前に電子メールで連絡ください (dan@maritime.kobe-u.ac.jp)	

平成29年度『基礎ゼミ1』および『基礎ゼミ2』 学生募集要項

ゼミテーマ	FORTRANプログラミング基礎演習	
担当教員または研究室	構造強度シミュレーション工学研究室(藤本岳洋)	
ゼミ募集形態	○	1.「基礎ゼミ1」(前期)のみ募集。
		2.「基礎ゼミ2」(後期)のみ募集。
		3.「基礎ゼミ1」および「基礎ゼミ2」を両方募集。
		4.「基礎ゼミ1」および「基礎ゼミ2」を 通年履修を条件として募集。
ゼミの到達目標	PC上でのプログラム開発の基礎を理解し、プログラミング言語(FORTRAN)の基礎文法を説明し、自身のプログラム開発により簡単な演算処理が実施する。	
ゼミ概要	まず、理工学系ではよく用いられるプログラミング言語(FORTRAN)の基礎文法の説明を受講し、基礎事項を理解する。その後、ゼミ受講者各位に用意されたPC上でのプログラミング環境により、初歩的なプログラム開発処理を行い命題処理に取り組む。	
募集人数	4名程度まで	
研究室の場所	5号館2F	
研究室訪問日時	原則として11月25日、12月9日、12月16日いずれも、昼休みか、4限目終了後。但し、各日とも1週間前までに予約が必要。 予約連絡先e-mail : takehiro@maritime.kobe-u.ac.jp	
選考方法	希望者を大幅に上回った場合、面談によって決定する。	
その他		

ゼミテーマ	モノづくり ～設計と加工の魅力を学ぶ～	
担当教員または研究室	福岡俊道・野村昌孝	
ゼミ募集形態	○	1.「基礎ゼミ1」(前期)のみ募集。
		2.「基礎ゼミ2」(後期)のみ募集。
		3.「基礎ゼミ1」および「基礎ゼミ2」を両方募集。
		4.「基礎ゼミ1」および「基礎ゼミ2」を 通年履修を条件として募集。
ゼミの到達目標	マリン・エンジニアの卵として、自然、社会との関わりや技術者としての社会的責任を理解し、現象を工学的に考察できる能力と機械設計、機械工作に関わる基礎知識を修得するとともに、自主的、継続的に学習できる態度を身に付ける。	
ゼミ概要	モノづくりの基本は、安全性と効率性を考慮した「設計」手法と適切な「加工」方法の選択です。自動車やオートバイ、船舶をはじめとする身近な機械や構造物が、どのような概念の下に設計され製作されているのか。ゼミを通して、昨今の設計に不可欠なコンピュータ解析技術と最新のさまざまな加工技術の基礎を学びます。	
募集人数	8名	
研究室の場所	2号館 2階 北側	
研究室訪問日時	原則として11月25日、12月2日、12月9日、12月16日(金曜日)の午後	
選考方法	訪問時の面談、応募用紙の応募理由と自己アピール等によって選考。	
その他	設計、加工、コンピュータ解析技術に疑問、興味のある学生を歓迎します。	

**平成29年度『基礎ゼミ1』および『基礎ゼミ2』
学生募集要項**

ゼミテーマ	高速射出実験による研究体験	
担当教員または研究室	阿部晃久	
ゼミ募集形態	○	1. 「基礎ゼミ1」(前期)のみ募集。
		2. 「基礎ゼミ2」(後期)のみ募集。
		3. 「基礎ゼミ1」および「基礎ゼミ2」を両方募集。
		4. 「基礎ゼミ1」および「基礎ゼミ2」を 通年履修 を条件として募集。
ゼミの到達目標	簡単な実験研究を通して、理解に基づき発想する力を引き出し、自らの考えを形にし、結果を得て説明する一連の作業を経験してもらうことを目標とします。	
ゼミ概要	本ゼミでは、高速衝撃実験装置(ガスガン)を用いた実験研究を行います。小型工作機械による試料の作製や観測・計測実験を通して、報告書を作成し、プレゼンテーションの基礎も指導します。	
募集人数	4名	
研究室の場所	5号館3階中央	
研究室訪問日時	ゼミ内容の説明会は、1回目:12月9日、2回目:12月16日(金)の17:00から行います。1回目の説明会で定員が満たされた場合、2回目の説明会は実施しません。	
選考方法	申請用紙への記述内容と面談	
その他		

ゼミテーマ	移動ロボットによるモーションコントロール技術の基礎	
担当教員または研究室	元井 直樹	
ゼミ募集形態	○	1. 「基礎ゼミ1」(前期)のみ募集。
		2. 「基礎ゼミ2」(後期)のみ募集。
		3. 「基礎ゼミ1」および「基礎ゼミ2」を両方募集。
		4. 「基礎ゼミ1」および「基礎ゼミ2」を 通年履修 を条件として募集。
ゼミの到達目標	モーションコントロール技術の基礎知識を学ぶとともに、移動ロボットによる実機実験により、知識の修得および実験を安全に行えるような技能を身に付ける。	
ゼミ概要	モーションコントロール技術は産業用ロボット等のものづくりにおいて欠かすことのできない技術です。本ゼミでは、まずモーションコントロールにおける基礎的な項目を講義にて学修します。その後、簡単なC言語によるプログラム作成、移動ロボットを用いた実証を行い、実習を通じて初歩的な技術・技能の習得を目指します。	
募集人数	4名	
研究室の場所	5号館5階	
研究室訪問日時	ゼミ内容の説明会は、12月2日、12月9日、12月16日の17:00から行いますが、他の日時においても希望者がいれば柔軟に対応します。定員が満たされた場合、その後の説明会は実施しません。	
選考方法	基本的に申し込み順とします。	
その他		

**平成29年度『基礎ゼミ1』および『基礎ゼミ2』
学生募集要項**

ゼミテーマ	流体力学またはその周辺から	
担当教員または研究室	若林 正彦	
ゼミ募集形態	○	1. 「基礎ゼミ1」(前期)のみ募集。
		2. 「基礎ゼミ2」(後期)のみ募集。
		3. 「基礎ゼミ1」および「基礎ゼミ2」を両方募集。
		4. 「基礎ゼミ1」および「基礎ゼミ2」を 通年履修 を条件として募集。
ゼミの到達目標	流体力学や関連諸分野に題材を採り、理工系の基礎的な技能の向上に資するような内容で、数理的な思考能力や現象から学ぶ姿勢などを涵養できればと思います。	
ゼミ概要	流体力学や関連諸分野の入門的な文章の輪読や簡単な実験・プログラミング等をやってもらいます。数理的／現象論的な方向性や内容のレベルは受講状況に応じます。例えば、2016年度は、流体力学に関する読物に始まり、関連して、煙風洞での模型実験、計算や画面表示のプログラミングなどを行いました。また、2015年度は、英語の流体力学入門書の始めの方の章の講読を中心に実施しました。	
募集人数	4名	
研究室の場所	2号館1階(北棟の西半分の中程)	
研究室訪問日時	12月9日(金)の4限終了後を予定	
選考方法	提出された応募用紙による(人数超過なら基本的には抽選)	
その他	不在時の連絡は、研究室のドアの投入口にメモ等を入れてください。	

ゼミテーマ	電気電子工学	
担当教員または研究室	三島 智和 准教授	
ゼミ募集形態	○	1. 「基礎ゼミ1」(前期)のみ募集。
		2. 「基礎ゼミ2」(後期)のみ募集。
		3. 「基礎ゼミ1」および「基礎ゼミ2」を両方募集。
		4. 「基礎ゼミ1」および「基礎ゼミ2」を 通年履修 を条件として募集。
ゼミの到達目標	電気回路および電子回路の初歩的な知識を学ぶとともに、簡単な回路設計と製作が自分で行えるよう技能を身につける。	
ゼミ概要	電力・電気エネルギーの有効利用(省エネ, 創エネ, 蓄エネ, 活エネ)は、あらゆる分野で欠かすことのできない技術目標となっており、そのために電気電子工学分野を広く見渡せる知識と技術が今強く求められています。本ゼミでは、交流回路、電磁気回路、トランジスタロジックなどの基礎的な項目を学修するとともに、電気電子回路製作のための初歩的な技術・技能を実習を通して講義します。	
募集人数	4名	
研究室の場所	2号館1階北側東奥 電気電子工学第1実験室等	
研究室訪問日時	11月25日、12月2日、12月9日、12月16日(金曜日)いずれも4限目以降	
選考方法	事前に研究室を訪問して下さい。	
その他	マリンエンジニアリング学科(特にメカトロコース)への進級を希望する学生に向くゼミ内容です。	

**平成29年度『基礎ゼミ1』および『基礎ゼミ2』
学生募集要項**

ゼミテーマ	数理科学入門	
担当教員または研究室	石井 克幸・高坂 良史・上田 好寛・影山 康夫・首藤 信通	
ゼミ募集形態	○	1. 「基礎ゼミ1」(前期)のみ募集。
		2. 「基礎ゼミ2」(後期)のみ募集。
		3. 「基礎ゼミ1」および「基礎ゼミ2」を両方募集。
		4. 「基礎ゼミ1」および「基礎ゼミ2」を <u>通年履修</u> を条件として募集。
ゼミの到達目標	数学のやや発展的な分野について、理解を深めるとともに、プレゼンテーション能力を養うこと。	
ゼミ概要	このゼミでは、時間の制約で通常の授業で扱えない数学のおもしろくて重要な分野(数値解析、ベクトル解析、現象の数理モデル、ファイナンスと確率・統計、etc.)のトピックスについてディスカッションします。 ぜひ、このゼミで数学的センスを磨きましょう。 数学はハイテク社会をソフト・ハード両面で根本から支えています。 現代社会においてますます必要不可欠な道具となっています。 数学に興味のある学生を歓迎します！	
募集人数	20名	
研究室の場所	いずれかの担当教員の部屋(学生便覧の1号館2階・3階の欄を参照)	
研究室訪問日時	11月25日、12月2日、12月9日、12月16日(金曜日)	
選考方法	なるべく希望者の意志を尊重して調整します。	
その他	配属決定後、打ち合わせを行います。	

ゼミテーマ	エンジニア入門 (ミルククラウン現象を通じて)	
担当教員または研究室	エネルギー流体科学研究室 / 宋 明良	
ゼミ募集形態	○	1. 「基礎ゼミ1」(前期)のみ募集。
		2. 「基礎ゼミ2」(後期)のみ募集。
		3. 「基礎ゼミ1」および「基礎ゼミ2」を両方募集。
		4. 「基礎ゼミ1」および「基礎ゼミ2」を <u>通年履修</u> を条件として募集。
ゼミの到達目標	楽しみながら高速度撮影実験と画像解析を行い、その成果をプレゼンし、研究開発に必須の解析力とプレゼン力を身につける。	
ゼミ概要	人間の眼では見えませんが、液面にミルク液滴を落とし、高速度カメラで撮影すれば、華麗なミルククラウンを観察できます。その画像を解析し、美しいミルククラウン現象を科学的に分析した上で、心に響くプレゼンをしましょう。エンジニアが設計研究開発時に行う現象分析のアプローチと社会人に必須のプレゼン力を学びます。	
募集人数	4名	
研究室の場所	2号館 北側棟(西寄り) 2階	
研究室訪問日時	11月25日(金) 12:15 12月 9日(金) 12:15	
選考方法	面談の上、先着順に選考決定します。	
その他	創造力のある優秀なエンジニアになるための基礎を体得します。	

**平成29年度『基礎ゼミ1』および『基礎ゼミ2』
学生募集要項**

ゼミテーマ	通関士試験勉強会	
担当教員または研究室	水谷 淳	
ゼミ募集形態	○	1. 「基礎ゼミ1」(前期)のみ募集。
		2. 「基礎ゼミ2」(後期)のみ募集。
		3. 「基礎ゼミ1」および「基礎ゼミ2」を両方募集。
		4. 「基礎ゼミ1」および「基礎ゼミ2」を <u>通年履修</u> を条件として募集。
ゼミの到達目標	毎年10月に行われる通関士試験合格を目指します	
ゼミ概要	本ゼミでは、通関士試験の過去問に挑戦することを主たる内容とします。国際物流企業はもちろんですが、商社やメーカーなどで勤務する場合にも通関に関する知識は役立ちます。なぜなら、ほとんどの商社・メーカーは海外企業と貿易を行っているからです	
募集人数	4名	
研究室の場所	2号館206号室	
研究室訪問日時	11月25日、12月9日の昼休み	
選考方法	面談	
その他	試験の合格率は10%程度です。合格のためには、半年間、ほぼ毎日の受験勉強(自習)が必要です。	

**平成29年度『基礎ゼミ1』および『基礎ゼミ2』
学生募集要項**

ゼミテーマ	セーリング	
担当教員または研究室	山下和雄	
ゼミ募集形態	<input type="checkbox"/>	1. 「基礎ゼミ1」(前期)のみ募集。
	<input type="radio"/>	2. 「基礎ゼミ2」(後期)のみ募集。
	<input type="checkbox"/>	3. 「基礎ゼミ1」および「基礎ゼミ2」を両方募集。
	<input type="checkbox"/>	4. 「基礎ゼミ1」および「基礎ゼミ2」を <u>通年履修</u> を条件として募集。
ゼミの到達目標	ヨットのクルー能力の獲得	
ゼミ概要	セーリング、クルージングの知識と実技の修得を目標とし小型ヨット(J24)を使用し実技を行います。荒天時は教室で講義を実施。授業内容は次の通りである。1. 各部の名称 2.セーリングの技術名称 3.艀装、解装 4.ロープワーク 5.離岸・着岸 6.セールホイスト&ダウン 7.風上セーリング 8.風下セーリング 9.セールチェンジ 10.リーフ(縮帆)帆走 11.荒天帆走 12.セールトリム 13.ヘルム(操舵) 14.長距離帆走 15.テスト	
募集人数	4名	
研究室の場所	1号館2F(山下研究室)	
研究室訪問日時	11月25日、12月2日、12月9日、12月16日(金曜日)	
選考方法	面談	
その他	海上での実技は授業時間3限をはみ出すこともあるので了解のこと。天候により雨に濡れることもあり、その対応も準備のこと。授業内容は英国王立ヨット協会「コンピテントクルー」に準拠します。	

ゼミテーマ	輸送包装実験	
担当教員または研究室	齋藤勝彦(輸送包装研究室)	
ゼミ募集形態	<input type="checkbox"/>	1. 「基礎ゼミ1」(前期)のみ募集。
	<input type="radio"/>	2. 「基礎ゼミ2」(後期)のみ募集。
	<input type="checkbox"/>	3. 「基礎ゼミ1」および「基礎ゼミ2」を両方募集。
	<input type="checkbox"/>	4. 「基礎ゼミ1」および「基礎ゼミ2」を <u>通年履修</u> を条件として募集。
ゼミの到達目標	基礎力学の素養を、実験(基礎理論の学習・データ計測・解析を含む)を通じて体験的に身につけることが目的です。	
ゼミ概要	輸送中に壊れないように施される包装が適正であるかを確認するための様々な実験を行い、それらのデータ計測・解析を行います。	
募集人数	4名	
研究室の場所	6号館1階東側・輸送包装実験室	
研究室訪問日時	11月25日、12月9日、12月16日の12時40分から13時まで、実験室見学・面談を行います。	
選考方法	上記の実験室見学と面談により意欲的な学生を選考します。	
その他	力学が苦手な学生には最適です。	

**平成29年度『基礎ゼミ1』および『基礎ゼミ2』
学生募集要項**

ゼミテーマ	身体活動と機能を科学する	
担当教員または研究室	本間 正信	
ゼミ募集形態	<input type="checkbox"/>	1. 「基礎ゼミ1」(前期)のみ募集。
	<input checked="" type="checkbox"/>	2. 「基礎ゼミ2」(後期)のみ募集。
	<input type="checkbox"/>	3. 「基礎ゼミ1」および「基礎ゼミ2」を両方募集。
	<input type="checkbox"/>	4. 「基礎ゼミ1」および「基礎ゼミ2」を 通年履修を条件として募集。
ゼミの到達目標	教養としてのスポーツ生理学に関する知識を得る。またデータ分析に用いるパソコンソフトの使い方を身につける。	
ゼミ概要	主に、筋に関するスポーツ生理学の概論を学び、実際にウエイトトレーニングを行いながら、自分の身体の変化(最大筋力、形態など)を測定・分析します。分析はExcel(Microsoft社)を使い、データ処理の初歩を学びます。	
募集人数	4名	
研究室の場所	1号館2階南側	
研究室訪問日時	12月9日(金)13:20まで随時。 応募用紙もこの日時までに提出して下さい。	
選考方法	面談	
その他	座学だけではなく、実際に身体を動かします。運動習慣のない人を歓迎します。	

ゼミテーマ	船舶シミュレーション入門	
担当教員または研究室	世良 亘 (操船研究室)	
ゼミ募集形態	<input type="checkbox"/>	1. 「基礎ゼミ1」(前期)のみ募集。
	<input checked="" type="checkbox"/>	2. 「基礎ゼミ2」(後期)のみ募集。
	<input type="checkbox"/>	3. 「基礎ゼミ1」および「基礎ゼミ2」を両方募集。
	<input type="checkbox"/>	4. 「基礎ゼミ1」および「基礎ゼミ2」を 通年履修を条件として募集。
ゼミの到達目標	船体運動の基本を理解し、力学の基本的な知識とその応用方法を習得する。	
ゼミ概要	このゼミでは、パソコンや操船シミュレータを用いて、船舶の運動や交通流について学びます。自船や他船の運動計算の方法を調べたり、操船体験などを通じて、船体運動とシミュレーションの方法を勉強しましょう。	
募集人数	5名	
研究室の場所	2号館南側1階中央付近	
研究室訪問日時	11月25日、12月2日(各金曜日)の昼休み12:30~13:00 なお、12月2日(金曜日)の昼休みまでは、在室時に来訪すれば可能な限り随時対応するので、世良研究室入口横の予定表を参照の上で訪問してもかまわない。ただし、記載外の予定が入ることもあるので、予定表の空白が対応可能を保証するものではない。	
選考方法	面接の上、希望者多数の場合は12月2日13:00に抽選	
その他	発言・行動等、積極的に授業に参加できる人を希望します。	

**平成29年度『基礎ゼミ1』および『基礎ゼミ2』
学生募集要項**

ゼミテーマ	経営学基礎演習	
担当教員または研究室	藤川なつこ(リスクマネジメント研究室)	
ゼミ募集形態	<input type="checkbox"/>	1. 「基礎ゼミ1」(前期)のみ募集。
	<input type="radio"/>	2. 「基礎ゼミ2」(後期)のみ募集。
	<input type="checkbox"/>	3. 「基礎ゼミ1」および「基礎ゼミ2」を両方募集。
	<input type="checkbox"/>	4. 「基礎ゼミ1」および「基礎ゼミ2」を <u>通年履修</u> を条件として募集。
ゼミの到達目標	経営組織論および経営戦略論の体系的な知識を修得することともに、理論と現実の企業の関係を論理的に考え、その考えを発表する力を養うことを目標とします。	
ゼミ概要	本ゼミでは、経営学の中でも、特に、経営組織論および経営戦略論を研究テーマとします。したがって、企業の戦略や組織編制、組織内で働く人びとの行動原理について、本の輪読やディスカッション、事例研究を通して、共同で学習していきます。	
募集人数	4名	
研究室の場所	6号館210室、藤川研究室	
研究室訪問日時	希望者は12月2日(金)16:45に藤川研究室前に集合してください。	
選考方法	希望者が多い場合は、面談により決定します。	
その他	ゼミ時間外に発表の準備をする必要があります。	

ゼミテーマ	環境と経済の関係を考えるー持続型の社会をめざしてー	
担当教員または研究室	尾下優子	
ゼミ募集形態	<input type="checkbox"/>	1. 「基礎ゼミ1」(前期)のみ募集。
	<input type="radio"/>	2. 「基礎ゼミ2」(後期)のみ募集。
	<input type="checkbox"/>	3. 「基礎ゼミ1」および「基礎ゼミ2」を両方募集。
	<input type="checkbox"/>	4. 「基礎ゼミ1」および「基礎ゼミ2」を <u>通年履修</u> を条件として募集。
ゼミの到達目標	経済活動と環境問題などの諸問題がどのように関係しているかを学習し、問題点や解決策について定量的かつ総合的に考察する力を身に付ける。	
ゼミ概要	環境問題の多くは経済活動によって引き起こされるが、私たちが生活するためには、経済活動は必要不可欠である。現代の諸問題は対立する課題を抱えている場合が多く、問題解決のためには、経済活動と環境が共生できる社会システムを作る必要がある。本ゼミでは、経済活動と環境問題などの関係や現状を学び、その周りに存在する多様な問題点を見つけ出し、解決策を提案するための考え方や分析ツールについて学習する。	
募集人数	4名	
研究室の場所	2号館202	
研究室訪問日時	12月2日(金)、12月9日(金)の12:20~13:00に2号館201にて説明会を開催します。興味のある学生は、参加してください。 12月16日(金曜日)(12:20~13:00)も面談を受け付けています。 上記日程に来られない学生は、尾下(y_oshita@maritime.kobe-u.ac.jp)まで連絡の上、来室してください。	
選考方法	募集人員を超えた場合は、応募用紙による選考と面談によって決めます。希望者は、12月16日までに応募用紙の「その他」の欄に、環境問題に関して日頃考えていることについて書き、提出してください。	
その他		

**平成29年度『基礎ゼミ1』および『基礎ゼミ2』
学生募集要項**

ゼミテーマ	英語で科学を読む	
担当教員または研究室	山内知也	
ゼミ募集形態	<input type="checkbox"/>	1. 「基礎ゼミ1」(前期)のみ募集。
	<input type="radio"/>	2. 「基礎ゼミ2」(後期)のみ募集。
	<input type="checkbox"/>	3. 「基礎ゼミ1」および「基礎ゼミ2」を両方募集。
	<input type="checkbox"/>	4. 「基礎ゼミ1」および「基礎ゼミ2」を <u>通年履修</u> を条件として募集。
ゼミの到達目標	英語の教科書や論文を通読して要旨をまとめて報告する。	
ゼミ概要	科学論文あるいは教科書を英語で読んでみませんか？正確に言えば、英語の科学論文や教科書を読んでみませんか？題材は皆さんの意見を聞いて決めます。例年は、物理学の教科書の中からエントロピーや特殊相対性理論の導入、初等量子論のところどころを撮み食いしています。物理にこだわっている訳ではありません。生物や化学、科学史や伝記等も歓迎です。	
募集人数	4名	
研究室の場所	3号館109	
研究室訪問日時	11月25日、12月2日、12月9日、12月16日(金曜日) 16時50分から18時頃まで	
選考方法	面談による。	
その他		

ゼミテーマ	微小生物の付着を制御する科学	
担当教員または研究室	三村 治夫	
ゼミ募集形態	<input type="checkbox"/>	1. 「基礎ゼミ1」(前期)のみ募集。
	<input type="radio"/>	2. 「基礎ゼミ2」(後期)のみ募集。
	<input type="checkbox"/>	3. 「基礎ゼミ1」および「基礎ゼミ2」を両方募集。
	<input type="checkbox"/>	4. 「基礎ゼミ1」および「基礎ゼミ2」を <u>通年履修</u> を条件として募集。
ゼミの到達目標	・海洋微小生物(フジツボ、バクテリア等)について、知識を充足する。	
ゼミ概要	海洋では岸壁や船底にフジツボや貝類等が付着し、棲息している。バクテリアもバイオフィルムと呼ばれる集落を形成し、水分と栄養が供給される状況なら、固体表面でも棲息できる。船底防汚への利用を前提に、微小生物の生存戦略や付着制御手法について、文献や教科書等から知識を充足する。	
募集人数	4名	
研究室の場所	6号館2階	
研究室訪問日時	11月29日、12月6日、12月13日、12月20日(金曜日)の午後2時頃から6時頃までの間に研究室を訪ねてください。	
選考方法	随時、面接にて選考	
その他		

**平成29年度『基礎ゼミ1』および『基礎ゼミ2』
学生募集要項**

ゼミテーマ	光を学ぶ
担当教員または研究室	金崎真聡
ゼミ募集形態	<input type="checkbox"/> 1. 「基礎ゼミ1」(前期)のみ募集。
	<input type="radio"/> 2. 「基礎ゼミ2」(後期)のみ募集。
	<input type="checkbox"/> 3. 「基礎ゼミ1」および「基礎ゼミ2」を両方募集。
	<input type="checkbox"/> 4. 「基礎ゼミ1」および「基礎ゼミ2」を <u>通年履修</u> を条件として募集。
ゼミの到達目標	身近にある“光”について学び、物理的なものの見方を身につける。
ゼミ概要	私たちの身の回りには、太陽光や蛍光灯の光、レーザーといった様々な光が存在します。参考書をもとにそれらの特徴や物理的性質を学びましょう。実験も適宜取り入れたいと考えています。その他、興味があれば、粒子輸送コードを用いた放射線のシミュレーションにも取り組んでみましょう。
募集人数	最大4名
研究室の場所	3号館2階205号室
研究室訪問日時	11月25日、12月9日、12月16日の昼休み及び午後
選考方法	面談
その他	

ゼミテーマ	海洋環境研究入門
担当教員または研究室	岡村秀雄・浅岡 聡
ゼミ募集形態	<input type="checkbox"/> 1. 「基礎ゼミ1」(前期)のみ募集。
	<input type="radio"/> 2. 「基礎ゼミ2」(後期)のみ募集。
	<input type="checkbox"/> 3. 「基礎ゼミ1」および「基礎ゼミ2」を両方募集。
	<input type="checkbox"/> 4. 「基礎ゼミ1」および「基礎ゼミ2」を <u>通年履修</u> を条件として募集。
ゼミの到達目標	学術論文の読み方、プレゼンテーション方法を習得する。
ゼミ概要	(1)オンラインジャーナルや図書館など数多くの学術論文や書籍の中から、自分が必要としている情報を探し出す方法を学びます。(2)ゼミ形式で学術論文の構成、読解法について学習します。(3)海洋環境について分かりやすく聞き手に伝えるプレゼンテーションの練習をします。
募集人数	4名
研究室の場所	5号館2階南・5号館3階中央
研究室訪問日時	11月25日、12月2日(金曜日)の17時に、5号館2階南の海洋環境管理第2実験室の前に集合してください。
選考方法	説明会後に記入した自己PR用紙、および応募用紙を持参し、面接して決めます。
その他	

**平成29年度『基礎ゼミ1』および『基礎ゼミ2』
学生募集要項**

ゼミテーマ	機能性材料を作る	
担当教員または研究室	蔵岡孝治(機能性材料研究室)	
ゼミ募集形態	<input type="checkbox"/>	1. 「基礎ゼミ1」(前期)のみ募集。
	<input checked="" type="checkbox"/>	2. 「基礎ゼミ2」(後期)のみ募集。
	<input type="checkbox"/>	3. 「基礎ゼミ1」および「基礎ゼミ2」を両方募集。
	<input type="checkbox"/>	4. 「基礎ゼミ1」および「基礎ゼミ2」を 通年履修 を条件として募集。
ゼミの到達目標	機能性材料の作製・機能性評価に関する全てのこと(作製手法、原料、安全性、評価手法など)を各自で調べ、主体的に進めることにより機能性材料開発に関する基本的な知識を修得する。	
ゼミ概要	<p>いろいろな機能を持った材料を実際に実験をして作ってもらいます。基本的に作る材料は受講者の希望のものとしします。(ただし、対応可能な範囲で)</p> <p>教員と相談し、作り方・機能性評価に関する全てのこと(作製手法、原料、安全性など)を調べてもらい主体的に進めてもらいます。自分で実験を進めることで機能性材料開発の楽しさを体験してください。</p> <p>【参考】これまでに作製した材料 色ガラス、ルビー、ジュラルミン、高吸水性ゲルなど</p>	
募集人数	4名	
研究室の場所	5号館4階南側	
研究室訪問日時	随時	
選考方法	希望者と話をして順次決定します(募集人数に達し次第、締切)	
その他	研究室HP: http://www.research.kobe-u.ac.jp/gmsc-hybrid/	

ゼミテーマ	画像処理について学ぼう	
担当教員または研究室	山本 茂広	
ゼミ募集形態	<input type="checkbox"/>	1. 「基礎ゼミ1」(前期)のみ募集。
	<input checked="" type="checkbox"/>	2. 「基礎ゼミ2」(後期)のみ募集。
	<input type="checkbox"/>	3. 「基礎ゼミ1」および「基礎ゼミ2」を両方募集。
	<input type="checkbox"/>	4. 「基礎ゼミ1」および「基礎ゼミ2」を 通年履修 を条件として募集。
ゼミの到達目標	近年、デジタルカメラとコンピュータが進歩し、様々な分野で視覚情報を処理し活用する事例が増えている。このゼミでは画像処理用の基本を習得することを目標とする。	
ゼミ概要	<p>講義形式、輪講形式、パソコンによる実習形式などで、画像処理の基本や応用例(どういうところで使われているか、何ができるのか)を学ぶ。内容は、デジタル画像のしくみ(表現方法)、フィルタリング処理、パターンマッチング、特徴抽出、画像認識、三次元計測などですが、受講者の興味も考慮の上で詳細は決定します。</p>	
募集人数	4名	
研究室の場所	2号館北棟1階東側	
研究室訪問日時	11月25日、12月2日、12月9日、12月16日。 ※12月2日は不在がちです。	
選考方法	応募用紙に、このテーマを選んだ理由、科学や工学系の技術に関連して興味のある事柄などを記入の上、12月16日までに山本に提出してください。応募理由や応募順などを考慮の上、選考します。	
その他		

平成29年度『基礎ゼミ1』および『基礎ゼミ2』 学生募集要項

ゼミテーマ	蒸気機関を研究しよう！	
担当教員または研究室	井川 博雅	
ゼミ募集形態	<input type="checkbox"/>	1. 「基礎ゼミ1」(前期)のみ募集。
	<input type="radio"/>	2. 「基礎ゼミ2」(後期)のみ募集。
	<input type="checkbox"/>	3. 「基礎ゼミ1」および「基礎ゼミ2」を両方募集。
	<input type="checkbox"/>	4. 「基礎ゼミ1」および「基礎ゼミ2」を通年履修を条件として募集。
ゼミの到達目標	蒸気動力機関の基本的な仕組みを理解し、構成機器の構造を把握する。	
ゼミ概要	現在、火力・原子力・地熱発電他に使用されている蒸気動力機関について、その仕組みを歴史や熱力学的考察、蒸気の性質、各構成機器など、様々な観点から学びます。座学が中心となりますが、近隣の発電所やキャンパス内の蒸気機関関連装置の見学や手製の蒸気動力発電模型他を用いた体験も考えています。	
募集人数	最大4名	
研究室の場所	3号館2F西	
研究室訪問日時	11月25日、12月2日、12月9日、(12月16日は面接しないので注意！)	
選考方法	原則として面接(定員を越えた場合は応募順)	
その他		

ゼミテーマ	最新エネルギー事情とエネルギー利用技術	
担当教員または研究室	熱工学研究室(福田, 劉)	
ゼミ募集形態	<input type="checkbox"/>	1. 「基礎ゼミ1」(前期)のみ募集。
	<input type="radio"/>	2. 「基礎ゼミ2」(後期)のみ募集。
	<input type="checkbox"/>	3. 「基礎ゼミ1」および「基礎ゼミ2」を両方募集。
	<input type="checkbox"/>	4. 「基礎ゼミ1」および「基礎ゼミ2」を通年履修を条件として募集。
ゼミの到達目標	本ゼミでは、エネルギーの変換、伝達、応用、及びそれに伴う環境問題に至るまでを解説し、討論を行う。将来有望なエネルギー利用技術と環境技術に対する理解を深める。	
ゼミ概要	最新のエネルギー事情、エネルギーの利用技術について科学雑誌や新聞からの情報や研究室実験機器を活用したゼミを行い、知識を新たにします。さらに、具体的に先端熱エネルギー利用システムや海洋バイオ資源の有効利用、炭酸ガスの処理問題などについて調べ、理解を深めます。 なお、両教員で、分担して進めます。	
募集人数	8名	
研究室の場所	3号館2階南側、または3階南側	
研究室訪問日時	11月25日、12月2日、12月9日、12月16日(金曜日)の4限終了後	
選考方法	応募用紙書類審査・面談によって行う。募集人員に達し次第締切。	
その他	(研究室Web) http://www.research.kobe-u.ac.jp/fmsc-energy/	

**平成29年度『基礎ゼミ1』および『基礎ゼミ2』
学生募集要項**

ゼミテーマ	船舶推進動力プラント	
担当教員または研究室	推進システム工学研究室 内田 誠	
ゼミ募集形態	<input type="checkbox"/>	1. 「基礎ゼミ1」(前期)のみ募集。
	<input checked="" type="checkbox"/>	2. 「基礎ゼミ2」(後期)のみ募集。
	<input type="checkbox"/>	3. 「基礎ゼミ1」および「基礎ゼミ2」を両方募集。
	<input type="checkbox"/>	4. 「基礎ゼミ1」および「基礎ゼミ2」を 通年履修 を条件として募集。
ゼミの到達目標	国際物流(貿易)における海上物流の位置づけを確認し、海上物流を担う船舶の推進動力プラントの基本について学び、海事科学における海技(機関)分野、船用工業分野、造船工学分野などで活躍・貢献するための基礎を養う。	
ゼミ概要	<p>MEPS (Marine Engine Plant Simulator) を活用して、自己完結型の動力プラントである船舶推進動力プラントの概要と運転管理の基本について勉強しましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ★ 専門科目への接続を強く意識しながら！ ★ 教室の授業とは違い、少人数だからこそ、和気藹々と！ ★ 自ら考えて調べることを大切に！ 	
募集人数	4名	
研究室の場所	2号館 北棟 2階 (北棟階段より東へ4部屋目) 不在時の連絡方法は、研究室扉に常時掲示しています。	
研究室訪問日時	12月9日(金) 12時30分～ 推進システム工学研究室(上記)にて	
選考方法	面接 (上記日時、 推進システム工学研究室 で面接を実施して選考します。)	
その他		

ゼミテーマ	船舶工学とその基礎技術	
担当教員または研究室	西尾 茂	
ゼミ募集形態	<input type="checkbox"/>	1. 「基礎ゼミ1」(前期)のみ募集。
	<input checked="" type="checkbox"/>	2. 「基礎ゼミ2」(後期)のみ募集。
	<input type="checkbox"/>	3. 「基礎ゼミ1」および「基礎ゼミ2」を両方募集。
	<input type="checkbox"/>	4. 「基礎ゼミ1」および「基礎ゼミ2」を 通年履修 を条件として募集。
ゼミの到達目標	船舶の建造に関わる基礎事項を理解をさせ、専門科目において学習する内容の相互関係を把握させる。	
ゼミ概要	船舶の建造に関わる主要な基礎事項を取り上げ、講義および体験学習により理解を深める。少人数によるゼミの特性を活かした対話形式により学習を行うことにより、内容の深い理解を目指す。【基礎事項の例】(1)船舶の建造過程の理解、(2)浮体静力学の基礎、(3)構造力学の基礎、(4)運動学の基礎	
募集人数	4名	
研究室の場所	2号館1階中央	
研究室訪問日時	11月25日、17:00～18:00 12月 9日、17:00～18:00	
選考方法	応募人数多数の場合は、面談の結果をみて選考を行う	
その他	応募希望者は、指定の時間に必ず面談に来てください。	

**平成29年度『基礎ゼミ1』および『基礎ゼミ2』
学生募集要項**

ゼミテーマ	化学分析に触れる
担当教員または研究室	堀田弘樹
ゼミ募集形態	1. 「基礎ゼミ1」(前期)のみ募集。
	○ 2. 「基礎ゼミ2」(後期)のみ募集。
	3. 「基礎ゼミ1」および「基礎ゼミ2」を両方募集。
	4. 「基礎ゼミ1」および「基礎ゼミ2」を通年履修を条件として募集。
ゼミの到達目標	化学物質を“はかる”ことを経験し、化学分析の基礎の基礎を理解する。
ゼミ概要	鉄イオンの濃度ををはかる(定量する)方法にはどのようなものがあるか、リン酸イオンをはかるための方法とはどのようなものか、など化学物質をはかる方法を実際に体験する。
募集人数	4名
研究室の場所	6号館2階東側
研究室訪問日時	11月25日または12月2日の昼休みまたは4限以降
選考方法	人数が多い場合は面談を行う予定
その他	

平成29年度『基礎ゼミ1』および『基礎ゼミ2』 学生募集要項

ゼミテーマ	船体および船用機関の基礎を知る	
担当教員または研究室	船舶安全学研究室、深江丸船長・機関長研究室	
ゼミ募集形態	<input type="checkbox"/>	1. 「基礎ゼミ1」(前期)のみ募集。
	<input type="checkbox"/>	2. 「基礎ゼミ2」(後期)のみ募集。
	<input type="radio"/>	3. 「基礎ゼミ1」および「基礎ゼミ2」を両方募集。
	<input type="checkbox"/>	4. 「基礎ゼミ1」および「基礎ゼミ2」を通年履修を条件として募集。
ゼミの到達目標	船の運航、船体整備や船舶職員の職責等について理解を深めさせる。船用主機関や付属する補助機械について、基礎的な構造や機能、運転方法などを理解し、専門知識の理解を得る基礎を築く。	
ゼミ概要	資料をもとに議論し、船舶運航の基礎を学ぶ。主なテーマは以下の通り ・船の運航、船体整備、船長と航海士の職責 ・船舶機関士の職責と船用機関プラントの概要	
募集人数	12名	
研究室の場所	古荘:2号館1階南東 矢野・伊丹:海技実習センター3Fまたは深江丸	
研究室訪問日時	深江丸船長・機関長研究室(矢野・伊丹) 11月25日(金曜日)16時半頃～場所:深江丸(企業研修航海から帰学) 12月 2日(金曜日)特別研究発表会につき基本的に対応は不可 12月 9日(金曜日)16時半頃～場所:深江丸(JAMSTEC航海が予定される) 12月16日(金曜日)終日面談可、場所:研究室または深江丸	
選考方法	面談により履修意欲を確認する。	
その他	履修に際し、深江丸の運航等で水曜3限に開講できない場合は、別の日時に開講することがある。(要確認)	

ゼミテーマ	海洋波についてのプレゼンテーション、数値計算の基礎演習	
担当教員または研究室	笹 健児	
ゼミ募集形態	<input type="checkbox"/>	1. 「基礎ゼミ1」(前期)のみ募集。
	<input type="checkbox"/>	2. 「基礎ゼミ2」(後期)のみ募集。
	<input type="radio"/>	3. 「基礎ゼミ1」および「基礎ゼミ2」を両方募集。
	<input type="checkbox"/>	4. 「基礎ゼミ1」および「基礎ゼミ2」を通年履修を条件として募集。
ゼミの到達目標	卒業研究、大学院で必要となるプレゼンテーション作成、数値計算の基本的なツールについて、流体力学をテーマに身につける	
ゼミ概要	・プレゼンテーションの方法と作成ツールを使った演習 ・流体力学の基礎(海洋波について)を対象にプレゼンテーション資料の作成 ・C言語を使った数値計算の技法(数値積分、連立一次方程式の解法など)の演習 ・その他	
募集人数	4名まで	
研究室の場所	学術交流棟6F	
研究室訪問日時	11月25日、12月2日、12月9日、12月16日(金曜日)の昼休み(現時点では4日とも対応可能だが、都合が悪くなった場合は別途連絡する)	
選考方法	面談等により決定	
その他	不明な点は研究室にて問い合わせてください	

**平成29年度『基礎ゼミ1』および『基礎ゼミ2』
学生募集要項**

ゼミテーマ	地球観測衛星画像と地理情報システム入門	
担当教員または研究室	香西克俊(海洋・気象研究室)	
ゼミ募集形態	<input type="checkbox"/>	1. 「基礎ゼミ1」(前期)のみ募集。
	<input type="checkbox"/>	2. 「基礎ゼミ2」(後期)のみ募集。
	<input checked="" type="checkbox"/>	3. 「基礎ゼミ1」および「基礎ゼミ2」を両方募集。
	<input type="checkbox"/>	4. 「基礎ゼミ1」および「基礎ゼミ2」を通年履修を条件として募集。
ゼミの到達目標	実際の地球観測衛星画像を地理情報システムを用いて表示、解析することにより地表面の現象を理解するだけでなく、時間空間的に分析できる能力を養う。	
ゼミ概要	本ゼミでは地球観測衛星画像の特徴を理解するだけでなく、これらの画像を効率的に扱う地理情報システムを使用し、空間情報の解析方法を実際の衛星画像を通して学ぶ。	
募集人数	前期1～2名、後期1～2名	
研究室の場所	5号館1階南側	
研究室訪問日時	11月25日、12月9日、12月16日(金曜日)の4限終了後	
選考方法	面談	
その他		

ゼミテーマ	極低温の世界	
担当教員または研究室	武田 実(超伝導科学研究室)	
ゼミ募集形態	<input type="checkbox"/>	1. 「基礎ゼミ1」(前期)のみ募集。
	<input type="checkbox"/>	2. 「基礎ゼミ2」(後期)のみ募集。
	<input checked="" type="checkbox"/>	3. 「基礎ゼミ1」および「基礎ゼミ2」を両方募集。
	<input type="checkbox"/>	4. 「基礎ゼミ1」および「基礎ゼミ2」を通年履修を条件として募集。
ゼミの到達目標	テキストの輪読、簡単な実験の計画・実施・報告などを通じて、極低温現象の基礎に関する理解を深めることを目標とします。	
ゼミ概要	極低温で起こる不思議な現象(超伝導、超流動)を垣間見ることができます。前半では、標準的なテキストを読んで極低温の世界を概観します。後半では、簡単な実験を通して極低温の世界を体験します。	
募集人数	4名	
研究室の場所	武田研究室(第2号館南棟2階)	
研究室訪問日時	12月2日(17時)、12月9日(17時)	
選考方法	上記訪問日時に面談を行います。	
その他	必ず応募用紙を持参して下さい。	

**平成29年度『基礎ゼミ1』および『基礎ゼミ2』
学生募集要項**

ゼミテーマ	実験心理学を学ぶ	
担当教員または研究室	嶋田博行	
ゼミ募集形態	<input type="checkbox"/>	1. 「基礎ゼミ1」(前期)のみ募集。
	<input type="checkbox"/>	2. 「基礎ゼミ2」(後期)のみ募集。
	<input checked="" type="checkbox"/>	3. 「基礎ゼミ1」および「基礎ゼミ2」を両方募集。
	<input type="checkbox"/>	4. 「基礎ゼミ1」および「基礎ゼミ2」を 通年履修 を条件として募集。
ゼミの到達目標	輸送や物流の安全の基礎となる実験心理学の手続きや知的背景、コンピュータを使った実験の実態について習得することを目指す	
ゼミ概要	実験演習と研究の概要を研究室の上級生との交流により実際に実験の実施を体験したり、結果のまとめやコンピュータの演習を行う。	
募集人数	4名程度	
研究室の場所	2号館3階の西側研究室 (304)	
研究室訪問日時	11月25日、12月2日、12月9日、12月16日(金曜日)のうち、昼休みと4限終了後に面接によって行う。	
選考方法	原則として先着順 研究室に来てください。	
その他		

ゼミテーマ	物理を学ぶ	
担当教員または研究室	岩本 雄二	
ゼミ募集形態	<input type="checkbox"/>	1. 「基礎ゼミ1」(前期)のみ募集。
	<input type="checkbox"/>	2. 「基礎ゼミ2」(後期)のみ募集。
	<input checked="" type="checkbox"/>	3. 「基礎ゼミ1」および「基礎ゼミ2」を両方募集。
	<input type="checkbox"/>	4. 「基礎ゼミ1」および「基礎ゼミ2」を 通年履修 を条件として募集。
ゼミの到達目標	物理の専門書を自分で読めるようになること。	
ゼミ概要	一年生で学んだ物理学(力学, 電磁気学, および波・熱)の理解をさらに深めるため、関連する専門書を読んだり、演習問題を解く。	
募集人数	最大4名	
研究室の場所	2号館1階北側	
研究室訪問日時	随時	
選考方法	面談	
その他	通年でも履修可能です。梅田先生、赤澤先生と共同で基礎ゼミは行います。訪問時に不在であれば、梅田先生(2号館2階南側)、赤澤先生(2号館2階南側)でもゼミの説明を受けることができます。	

**平成29年度『基礎ゼミ1』および『基礎ゼミ2』
学生募集要項**

ゼミテーマ	物理を学ぶ	
担当教員または研究室	赤澤 輝彦	
ゼミ募集形態	<input type="checkbox"/>	1. 「基礎ゼミ1」(前期)のみ募集。
	<input type="checkbox"/>	2. 「基礎ゼミ2」(後期)のみ募集。
	<input checked="" type="checkbox"/>	3. 「基礎ゼミ1」および「基礎ゼミ2」を両方募集。
	<input type="checkbox"/>	4. 「基礎ゼミ1」および「基礎ゼミ2」を 通年履修を条件として募集。
ゼミの到達目標	物理の専門書を自分で読めるようになること。	
ゼミ概要	一年生で学んだ物理学(力学, 電磁気学, および波・熱)の理解をさらに深めるため, 関連する専門書を読んだり, 演習問題を解く。	
募集人数	最大4名	
研究室の場所	2号館2階南側	
研究室訪問日時	随時	
選考方法	面談	
その他	通年でも履修可能です。岩本先生、梅田先生と共同で基礎ゼミは行います。訪問時に不在であれば、岩本先生(2号館1階北側)、梅田先生(2号館2階南側)でもゼミの説明を受けることができます。	

ゼミテーマ	物理を学ぶ	
担当教員または研究室	梅田 民樹	
ゼミ募集形態	<input type="checkbox"/>	1. 「基礎ゼミ1」(前期)のみ募集。
	<input type="checkbox"/>	2. 「基礎ゼミ2」(後期)のみ募集。
	<input checked="" type="checkbox"/>	3. 「基礎ゼミ1」および「基礎ゼミ2」を両方募集。
	<input type="checkbox"/>	4. 「基礎ゼミ1」および「基礎ゼミ2」を 通年履修を条件として募集。
ゼミの到達目標	物理の専門書を自分で読めるようになること。	
ゼミ概要	一年生で学んだ物理学(力学, 電磁気学, および波・熱)の理解をさらに深めるため, 関連する専門書を読んだり, 演習問題を解く。	
募集人数	最大4名	
研究室の場所	2号館2階南側	
研究室訪問日時	随時	
選考方法	面談	
その他	通年でも履修可能です。赤澤先生、岩本先生と共同で基礎ゼミは行います。訪問時に不在であれば、赤澤先生(2号館2階南側)、岩本先生(2号館1階北側)でもゼミの説明を受けることができます。	

**平成29年度『基礎ゼミ1』および『基礎ゼミ2』
学生募集要項**

ゼミテーマ	機械の絵を描こう
担当教員または研究室	藤田浩嗣教授 エネルギー工学研究室
ゼミ募集形態	1. 「基礎ゼミ1」(前期)のみ募集。
	2. 「基礎ゼミ2」(後期)のみ募集。
	○ 3. 「基礎ゼミ1」および「基礎ゼミ2」を両方募集。
	4. 「基礎ゼミ1」および「基礎ゼミ2」を <u>通年履修</u> を条件として募集。
ゼミの到達目標	機械や機関の仕組及び原理を理解して説明できることを目的とします。
ゼミ概要	アニメを描けるように機械の図を白板に描いてゼミで説明を行う。発電プラントの仕組みやエンジンの構成等です。不良な学生にはレポートを課題とします。今後の技術面接やエンジニアとしての素養を勉強して下さい。機械・機関学に関心のある学生を期待します。
募集人数	4名程度
研究室の場所	2号館北側二階東端
研究室訪問日時	特に指定はありません。部屋を訪ねて下さい。4限終了後で宜しいです。
選考方法	面談によるが特に選考理由はありません。
その他	

**平成29年度『基礎ゼミ1』および『基礎ゼミ2』
学生募集要項**

ゼミテーマ	船の構造と特性～クラシック・ボートの製作と航海を通じて～	
担当教員または研究室	廣野康平	
ゼミ募集形態	<input type="checkbox"/>	1. 「基礎ゼミ1」(前期)のみ募集。
	<input type="checkbox"/>	2. 「基礎ゼミ2」(後期)のみ募集。
	<input type="checkbox"/>	3. 「基礎ゼミ1」および「基礎ゼミ2」を両方募集。
	<input type="radio"/>	4. 「基礎ゼミ1」および「基礎ゼミ2」を <u>通年履修</u> を条件として募集。
ゼミの到達目標	過去10年をかけて製作してきたボートがほぼ完成しました。 平成29年度は塗装や帆走艀装(金具などの取付け)をし、総仕上げをし進水します。	
ゼミ概要	実際に人の乗れる木製のボートを作っています。 限られた場所、時間、道具という「リソース」を有効活用しなければなりません。これをマネジメントの実践と捉えています。 モノづくりの好きな方を歓迎します。	
募集人数	4名	
研究室の場所	2号館3階南棟西から三つ目の部屋、あるいはポンド	
研究室訪問日時	11月25日、12月16日、両日の3限目以降適宜(～最終受付17時) ※現場＝ポンドで実際の船を見学してもらいながら説明します。 上記研究室から移動している可能性もあります。 その時は部屋の扉に張り紙しますので、適宜参照ください。	
選考方法	面談によります。	
その他	参考： http://www.archdavisdesigns.com/ 、 http://www.archdavisdesigns.com/davis_penobscot17.html	

ゼミテーマ	情報通信実習	
担当教員または研究室	電子航法研究室(若林伸和)	
ゼミ募集形態	<input type="checkbox"/>	1. 「基礎ゼミ1」(前期)のみ募集。
	<input type="checkbox"/>	2. 「基礎ゼミ2」(後期)のみ募集。
	<input type="checkbox"/>	3. 「基礎ゼミ1」および「基礎ゼミ2」を両方募集。
	<input type="radio"/>	4. 「基礎ゼミ1」および「基礎ゼミ2」を <u>通年履修</u> を条件として募集。
ゼミの到達目標	コンピュータプログラミングや無線通信の基礎など、情報通信について演習中心に知識を身につけ、海上無線通信士の資格試験合格も目指す。	
ゼミ概要	船舶職員としても必要なコンピュータの操作やコミュニケーション能力(英語を含む)、船上で必要となる基礎的技術に関し演習等を通じ、航海士や海洋技術者としての職に就いた後に、有効に現場で活用できる基礎的技術・知識を学ぶ。 第三級海上無線通信士の取得も目指し、希望者には受験指導も行う。	
募集人数	4名	
研究室の場所	電子航法実験室 (2号館3階南側西寄り)	
研究室訪問日時	11月25日(金)17:00((4限終了後):説明。 12月9日(金)17:00(4限終了後):面談・選考。	
選考方法	面談	
その他	高度船舶運航技術の研究(大学院)に興味のある人、歓迎	

**平成29年度『基礎ゼミ1』および『基礎ゼミ2』
学生募集要項**

ゼミテーマ	資格試験に挑戦だ！
担当教員または研究室	藤本・澁
ゼミ募集形態	1. 「基礎ゼミ1」(前期)のみ募集。
	2. 「基礎ゼミ2」(後期)のみ募集。
	3. 「基礎ゼミ1」および「基礎ゼミ2」を両方募集。
	○ 4. 「基礎ゼミ1」および「基礎ゼミ2」を <u>通年履修</u> を条件として募集。
ゼミの到達目標	船長や航海士に必要な国家資格である「2級海技士(航海)」の筆記試験問題を学習しキャリアパスに重要となる「2級海技士(航海)」の筆記試験合格を目指します。またこの学習を通して海事の知識を深めます。
ゼミ概要	在学中に資格試験に合格することは、その後のキャリアパスに良い影響を与えます。船長や航海士として将来活躍しようとしている人は「2級海技士(航海)」の筆記試験に合格することが重要です。具体的には、本ゼミでは筆記試験問題を学習し、7月、10月、2月に実施される定期試験でその合格を目指します。理解促進のため、見学やモーターボートの操縦なども行う予定です。ゼミを通じて専門科目に対する理解を深めます。
募集人数	8名
研究室の場所	総合学術棟5F 学生研究室(大学院生や4年生の先輩にゼミに関する質問をしてください)
研究室訪問日時	原則として11月25日、12月2日、12月9日(金曜日) いずれも12:10~13:20 16:40~17:30 * 12月2日は4年生の特別研究発表会があるので不在がちなかもしれません。 * 指定時間外でも居れば対応します。
選考方法	12月16日(金)17:00~ 希望者全員で一括面談を行います。 総合学術棟5F 学生研究室に集合！
その他	

ゼミテーマ	「人の緊張(ストレス)について考える」
担当教員または研究室	村井 康二
ゼミ募集形態	1. 「基礎ゼミ1」(前期)のみ募集。
	2. 「基礎ゼミ2」(後期)のみ募集。
	3. 「基礎ゼミ1」および「基礎ゼミ2」を両方募集。
	○ 4. 「基礎ゼミ1」および「基礎ゼミ2」を <u>通年履修</u> を条件として募集。
ゼミの到達目標	自分自身で、簡単な実験を行う。実験計画、準備から結果のまとめまで一連の行程を行うことで、研究の基礎能力を培い、さらに、討論、文献調査を通して、大学での研究や学会の存在等、大学生としての視野を広げる。
ゼミ概要	研究室生と共にゼミに参加し、研究の素養を身につけるとともに、海事社会で働く人の緊張に関する測定実験等を行う。
募集人数	4名
研究室の場所	2号館南棟3階中央
研究室訪問日時	11月25日、12月2日 時間:11時30分~13時30分
選考方法	面接
その他	航海マネジメントコース希望者

平成29年度『基礎ゼミ1』および『基礎ゼミ2』 学生募集要項

ゼミテーマ	海を知る・探る・計る	
担当教員または研究室	河口 信義	
ゼミ募集形態	<input type="checkbox"/>	1. 「基礎ゼミ1」(前期)のみ募集。
	<input type="checkbox"/>	2. 「基礎ゼミ2」(後期)のみ募集。
	<input type="checkbox"/>	3. 「基礎ゼミ1」および「基礎ゼミ2」を両方募集。
	<input type="radio"/>	4. 「基礎ゼミ1」および「基礎ゼミ2」を <u>通年履修</u> を条件として募集。
ゼミの到達目標	海に関する理解をより一層深め、後の就学の糧とする。	
ゼミ概要	<p>「基礎ゼミ1」では、海に関するテキストを講読することで基礎的な知識(海底、海水、波、潮汐など)を習得し、学び、考える。</p> <p>「基礎ゼミ2」では、海を計る方法について学び、最後に各自で基礎的な実験を実施し、結果をまとめる。</p>	
募集人数	4名	
研究室の場所	2号間3階南東端	
研究室訪問日時	原則として11月25日、12月9日の昼休みまたは4限終了後。	
選考方法	研究室訪問の先着順	
その他		

ゼミテーマ	海洋データの可視化ツールをマスターする	
担当教員または研究室	林美鶴(海洋・気象研究室)	
ゼミ募集形態	<input type="checkbox"/>	1. 「基礎ゼミ1」(前期)のみ募集。
	<input type="checkbox"/>	2. 「基礎ゼミ2」(後期)のみ募集。
	<input type="checkbox"/>	3. 「基礎ゼミ1」および「基礎ゼミ2」を両方募集。
	<input type="radio"/>	4. 「基礎ゼミ1」および「基礎ゼミ2」を <u>通年履修</u> を条件として募集。
ゼミの到達目標	ワークステーションをPCから遠隔操作し、テキストエディターで可視化ツールのスクリプトを書き換えて、実際の海洋データをグラフィック・動画表示する。	
ゼミ概要	<p>海洋の数値データは膨大で、理解するためには可視化(ビジュアル化)が不可欠である。海洋学や気象学の分野では、専用ソフトとしてGMTやグラッツが使用されることが多い。本ゼミでは、これら可視化ツールの基礎から、実際の海洋データのグラフィック表示、動画表示までを学ぶ。また、海洋・大気観測の体験も行う。</p>	
募集人数	4名程度	
研究室の場所	1号館1F左手	
研究室訪問日時	<p><説明> 11月25日は優先して対応します。 12月2日、12月9日、12月16日、および他の日は、在室時、適宜対応します。 <応募用紙提出> 連絡先、志望理由を明記し、研究室に持参して手渡しのこと。 すでに説明を受けた人は、林が不在でも、スタッフに提出可能。</p>	
選考方法	11月25日応募者優先。以降は「海洋学」履修状況などから総合的に判断。	
その他	海の研究に興味があれば、なお良し	

平成29年度『基礎ゼミ1』および『基礎ゼミ2』 学生募集要項

ゼミテーマ	原子核エネルギーとは何か、考えてみよう	
担当教員または研究室	古山雄一	
ゼミ募集形態		1. 「基礎ゼミ1」(前期)のみ募集。
		2. 「基礎ゼミ2」(後期)のみ募集。
		3. 「基礎ゼミ1」および「基礎ゼミ2」を両方募集。
	○	4. 「基礎ゼミ1」および「基礎ゼミ2」を <u>通年履修</u> を条件として募集。
ゼミの到達目標	「原子核エネルギーとは何か」を、まず自分で調べて考える。エネルギーの源は何か、どのような使い道があるのかを自分で調べたことを発表しつつ、教員と一緒に考える。到達点は原子核エネルギーがどんなものかが分かれば、良いと思う。	
ゼミ概要	「基礎ゼミ1」: 原子核エネルギーの源とは。実際に何に使われているのか。原子核分裂現象の詳細について考える。「基礎ゼミ2」: 核融合反応とは何か。実際にその反応は何か利用できるのか。地球上のいわゆる自然エネルギーの源は何か。これらのことを自分たちでも調べて、学習して、その本質について、教員と議論する。	
募集人数	4名まで	
研究室の場所	3号館(2階)202号室	
研究室訪問日時	原則として11月25日・12月9日・12月16日(金)の昼休み時間(12:20—13:00)はおおよそ在室していると思います。他の曜日の日(月曜日から木曜日)は、17:00—19:00であれば在室していることが多いです。	
選考方法	希望者が募集人員を超えたら面接で決めます。	
その他		

ゼミテーマ	気象予報士試験勉強会	
担当教員または研究室	大澤輝夫	
ゼミ募集形態		1. 「基礎ゼミ1」(前期)のみ募集。
		2. 「基礎ゼミ2」(後期)のみ募集。
		3. 「基礎ゼミ1」および「基礎ゼミ2」を両方募集。
	○	4. 「基礎ゼミ1」および「基礎ゼミ2」を <u>通年履修</u> を条件として募集。
ゼミの到達目標	毎年8月及び1月に行われる気象予報士試験において、学科試験(一般)の合格を目標とします。	
ゼミ概要	気象を予測する能力は海や船に関わる仕事のみならず、日々の生活でも十分に役立つものです。本ゼミでは、気象予報に関する知識を身につけることを目的として、過去の気象予報士試験問題を解くことを主たる内容とします。(予報士試験の受験を目指したゼミですので興味と意志がないと一年間辛いばかりです。本ゼミを希望する人は単に単位だけの取得を目的とするのではなく、相応の覚悟を持ってきて下さい。)	
募集人数	4名	
研究室の場所	5号館2階中ほど	
研究室訪問日時	12月9日(金)17時より、5号館2階の海洋・気象研究室計算機室にて本ゼミの説明会を行います。希望する学生さんはまずはこの会に参加してください。	
選考方法	上記説明会で参加者数を見て、選考方法を決定します。	
その他	試験の受験料(2回)、教科書購入、気象台見学等、年間で合計3万円程費用がかかります。	

**平成29年度『基礎ゼミ1』および『基礎ゼミ2』
学生募集要項**

ゼミテーマ	国際輸送と数値計算モデル	
担当教員または研究室	今井昭夫・西村悦子	
ゼミ募集形態	<input type="checkbox"/>	1. 「基礎ゼミ1」(前期)のみ募集。
	<input type="checkbox"/>	2. 「基礎ゼミ2」(後期)のみ募集。
	<input type="checkbox"/>	3. 「基礎ゼミ1」および「基礎ゼミ2」を両方募集。
	<input type="radio"/>	4. 「基礎ゼミ1」および「基礎ゼミ2」を 通年履修 を条件として募集。
ゼミの到達目標	国際輸送の基礎知識について学習するとともに、問題解決手段の1つであるプログラミング技法についても体験する。	
ゼミ概要	<p>私たちの研究室では、ロジスティクスに関する問題を許される範囲内で単純化して数学的にモデル化し、問題の解決方法と実現可能性を検証する研究を行っています。最近では国際輸送に関連して、空港や港湾ターミナルでのスケジュール立案やレイアウト設計、港湾と内陸に立地する荷主間の貨物輸送に関する研究も行っています。</p> <p>本ゼミでは、国際輸送の仕組みと注目されている話題について勉強するとともに、問題解決に必要な手段の1つである、プログラミングも体験してもらう予定です。</p>	
募集人数	最大8名	
研究室の場所	2号館1F南棟西寄り	
研究室訪問日時	11月25日、12月2日、12月9日、12月16日(金曜日)の12:30以降。 上記のうち、事前に不在予定がわかる場合は、研究室前に掲示しておきます。	
選考方法	募集人数を超えたときは、面談により選抜します。	
その他		

ゼミテーマ	AIと災害	
担当教員または研究室	沖本 天太	
ゼミ募集形態	<input type="checkbox"/>	1. 「基礎ゼミ1」(前期)のみ募集。
	<input type="checkbox"/>	2. 「基礎ゼミ2」(後期)のみ募集。
	<input type="checkbox"/>	3. 「基礎ゼミ1」および「基礎ゼミ2」を両方募集。
	<input type="radio"/>	4. 「基礎ゼミ1」および「基礎ゼミ2」を 通年履修 を条件として募集。
ゼミの到達目標	災害研究, 例えば, 神戸市における災害ロードマップ, 災害派遣医療チーム(DMAT), 南海トラフ等に関する情報収集を行い, 最後にプレゼン発表する。	
ゼミ概要	AIと災害に関する研究. 具体的には, 1) 災害派遣医療チーム(DMAT)編成問題 2) 神戸市における, バス路線に基づく災害ロードマップ作成問題	
募集人数	4名	
研究室の場所	2号館3階(沖本研究室)	
研究室訪問日時	11月25日、11月28日、12月16日(金曜日) 随時	
選考方法	見学と面談により意欲的な学生を選考	
その他		

**平成29年度『基礎ゼミ1』および『基礎ゼミ2』
学生募集要項**

ゼミテーマ	先端プログラミング
担当教員または研究室	鎌原淳三・長松隆
ゼミ募集形態	1. 「基礎ゼミ1」(前期)のみ募集。
	2. 「基礎ゼミ2」(後期)のみ募集。
	3. 「基礎ゼミ1」および「基礎ゼミ2」を両方募集。
	○ 4. 「基礎ゼミ1」および「基礎ゼミ2」を通年履修を条件として募集。
ゼミの到達目標	プログラミングにより高度なコンピュータの利用法を習得する
ゼミ概要	基礎からプログラミングを行い、希望に応じてプログラムで各種装置の操作を行う。
募集人数	4名まで
研究室の場所	総合学術交流棟6階
研究室訪問日時	長松研究室(2号館3階西棟)に訪問のこと 12月16日のお昼休みまたは4限終了後 (11月25日、12月2日、12月9日に訪問希望の方は、事前に長松にメール (nagamatu@kobe-u.ac.jp)で連絡をしてください。)
選考方法	面談による
その他	

ゼミテーマ	パソコンを楽しもう
担当教員または研究室	井上・田中・堀口
ゼミ募集形態	1. 「基礎ゼミ1」(前期)のみ募集。
	2. 「基礎ゼミ2」(後期)のみ募集。
	3. 「基礎ゼミ1」および「基礎ゼミ2」を両方募集。
	○ 4. 「基礎ゼミ1」および「基礎ゼミ2」を通年履修を条件として募集。
ゼミの到達目標	パソコンを、単なるユーザとしてではなく、自分で管理者して使いこなす技能を身に付けることが目標です。ハードウェアの組立て、OSのインストールに始まり、自分がしたい仕事に合わせて、各種ソフトウェアの導入や設定を自分で行う力を養います。
ゼミ概要	まず、パソコンを組み立ててみよう。さらに、そのパソコンにOSや各種のアプリケーションをインストールし、いろいろな課題にアプローチしてみましょう。 課題としては、(1)ホームページを立ち上げよう。(2)画像を解析してみよう(NASAの画像は本物?)(3)プログラミングをしてみよう(Java入門)(4)デジカメやビデオの画像を編集してみよう。
募集人数	8名
研究室の場所	2号館北棟1F(西寄り)
研究室訪問日時	11月25日、12月2日、12月9日、12月16日
選考方法	ゼミで学習したい内容を、レポート(A4一枚程度)にまとめて提出(応募用紙とは別に作成。ゼミ概要を参考に具体的に書くこと)。レポートに基づいて選考する。自ら積極的にテーマを提案し、学習する意欲のある人を募集します。
その他	課題によっては時間外を使って作業する必要も生じるので、あらかじめ了解のこと。

**平成29年度『基礎ゼミ1』および『基礎ゼミ2』
学生募集要項**

ゼミテーマ	船舶機関室における資源管理
担当教員または研究室	船舶機関管理学的研究室
ゼミ募集形態	1. 「基礎ゼミ1」(前期)のみ募集。
	2. 「基礎ゼミ2」(後期)のみ募集。
	3. 「基礎ゼミ1」および「基礎ゼミ2」を両方募集。
	○ 4. 「基礎ゼミ1」および「基礎ゼミ2」を通年履修を条件として募集。
ゼミの到達目標	船用機関や付属機械、機関プラントの基礎的な構成を理解し、取扱いやメンテナンスなどを考える。人的資源を含む、資源管理の基礎を理解する。
ゼミ概要	主テーマ“Design for Safety”に取り組む当研究室の研究概要を説明し、実験装置を用いた演示を通して、機関室資源管理の基礎を説明します。現在、取り組んでいる研究課題 ①PC版機関室シミュレータの開発 ②機関系作業環境の改善 ③機関室コミュニケーション について、概要を説明します。
募集人数	4名
研究室の場所	2号館2階北棟東端(43号線沿いの大阪より)
研究室訪問日時	以下の日程にて、訪問下さい。 ・12月 2日のお昼やすみ or 4限目終了後 ・12月 9日のお昼やすみ or 4限目終了後 ・12月16日のお昼やすみ or 4限目終了後
選考方法	履修希望をA4用紙1枚程度に自筆にて記し、面談時に提出して下さい。
その他	勉学も課外活動も、一生懸命にやるのであれば、全力応援致します。